

高知県感染症発生動向調査（週報）

2015年 第33週 （8月10日～8月16日）

★お知らせ

○いわゆる夏風邪（ヘルパンギーナ、手足口病、咽頭結膜熱 など）に注意しましょう！

これらの疾患は夏に流行する代表的な疾患です。

・ヘルパンギーナに気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第32週の5.67から第33週では2.63と急減していますが、安芸で増加し、須崎以外では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。

突然の発熱と口腔粘膜の水疱性発疹を特徴とし、夏期に乳幼児を中心に流行する急性ウイルス性咽頭炎です。まれには無菌性髄膜炎、急性心筋炎などを合併することがあります。いわゆる夏かぜの代表疾患で、その大多数はエンテロウイルス属、流行性のものは特にコクサッキーウイルスA2、3、4、5、6、10型などにより起こります。

感染は、飛沫、経口及び接触感染です。感染者との密接な接触を避け、うがい手洗いを励行しましょう。

回復後も2～4週間の長期にわたり便の中にウイルスが排出されることがありますので、日頃からしっかりと手洗いが大切です。

・手足口病に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第32週の3.43から第33週は3.47と横ばいです。中央東、高知市、中央西で増加し、安芸、中央東では警報値を超えています。須崎、高知市、幡多では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。

病原体検出情報では、手足口病の原因となるエンテロウイルスが検出されています。

この病気は、4歳くらいまでの幼児を中心に夏季に流行が見られる疾患であり、2歳以下が半数を占めますが、学童でも流行的発生がみられることがあります。

学童以上の年齢層の大半はすでにこれらのウイルスの感染（不顕性感染も含む）を受けている場合が多いので、成人の発症はあまり見られません。

通常は3～5日の潜伏期をおいて、口の中、手のひら、足の裏や足背などに2～3mmの水疱性発疹ができ、時に肘、膝、臀部などにも出現します。

まれに髄膜炎、脳炎、心筋炎などを生じることがありますので、高熱や嘔吐、頭痛などがある場合は注意してください。

また、倦怠感や口腔内の痛みなどから食事や水分を十分にとれず、脱水になることもありますので、こまめな水分補給を心がけてください。

感染は、飛沫、経口及び接触感染です。感染者との密接な接触を避け、手洗いをしっかりとしましょう。

回復後も2～4週間の長期にわたり便の中にウイルスが排出されることがありますので、日頃からしっかりと手洗いが大切です。

・咽頭結膜熱（プール熱）に気を付けて！

定点医療機関からの報告数は第32週の0.10から第33週は0.13と増加しています。中央東で増加しています。

咽頭結膜熱はアデノウイルス（主に3型）によるウイルス性の感染症で、発熱・咽頭炎・結膜炎が主な症状で、3～5日間程度持続します。潜伏期は、5～7日とされています。プールでの接触やタオルの共用により感染することもあるので、「プール熱」と呼ばれることもあります。通常、6月頃から徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。

特異的治療法はないため、対症療法が中心となります。眼症状が強い場合には眼科的治療が必要になることもあります。感染経路は主に飛沫感染、接触感染ですが、その感染力は強力であり、タオル、ドアの把手、エレベーターのボタン、階段の手すり等の患者が触れたものを触ることによっても感染する場合があります。予防としては、感染者との密接な接触を避けること、流行時にうがいや手指の消毒を励行することです。また、衛生を保つため、プールからあがったときは、シャワーを浴び、うがいをしましょう。

○マイコプラズマに気を付けて！

基幹定点から17例、ホット情報では3例報告がありました。

好発年齢は、6～12歳の小児であり、小児では発生頻度の高い感染症の一つです。潜伏期は2～3週間とされ、飛沫で感染します。異型肺炎像を呈することが多いです。頑固な咳嗽と発熱を主症状に発病し、中耳炎、胸膜炎、心筋炎、髄膜炎などの合併症を併発する症例も報告されています。

日本紅斑熱の届出がありました。

マダニからの感染症

<重症熱性血小板減少症候群（SFTS）・日本紅斑熱 など>

春から秋にかけて山菜採り、キャンプ、ハイキング、登山、ゴルフ、農作業など山や草むらで活動する機会が多くなる季節です。野山に生息するダニなどに刺されることで感染症を引き起こすことがあります。

吸血中のマダニを見つけたら、早めに取り除くことが肝心です。簡単に取れないことが多いので、できるだけ医療機関を受診し処置を受けて下さい。

マダニから身を守る方法

野外では、腕・足・首など、肌の露出を少なくしましょう！シャツの袖口は手袋や軍手の中に入れる。ズボンの裾は長靴やくつ下の中に入れる。ガムテープを使って服に付いたダニを取り除く。マダニ用忌避剤を使用する。

発熱等がでたとき

刺されてからしばらくして（数日～2週間程度）発熱等の症状が出た場合、医療機関を受診して下さい。また受診の際、発症前に野山に立ち入ったこと（ダニに刺されたこと）を申し出て下さい。




感染症予防の基本は、

★★★手洗いから★★★

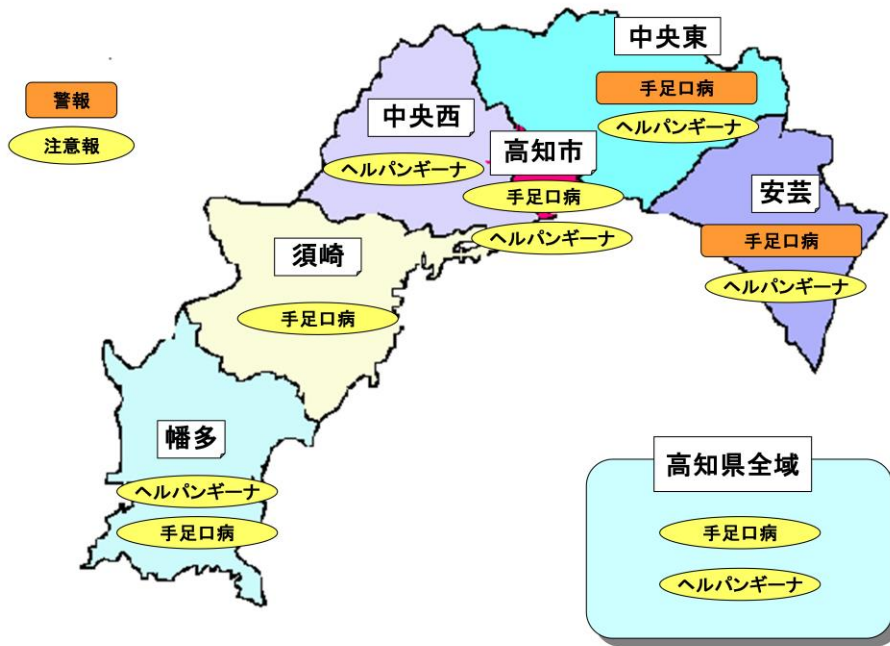
調理時や食事前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。

★県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患）  : 急増  : 増加  : 横ばい  : 減少  : 急減
33週（8月10日～8月16日）

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
手足口病		3.47	中央東、高知市、中央西で増加し、安芸、中央東では警報値を超えています。須崎、高知市、幡多では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。
ヘルパンギーナ		2.63	安芸で増加し、須崎以外では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。
感染性胃腸炎		1.83	安芸、須崎で増加しています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.70	須崎、幡多、安芸、中央東で増加しています。
流行性耳下腺炎		0.50	安芸、須崎、中央東で増加しています。

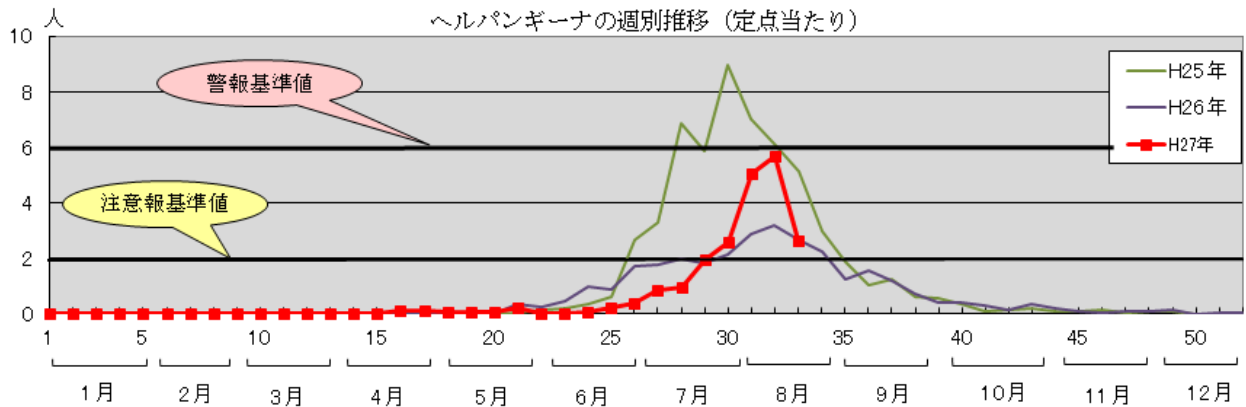
★地域別感染症発生状況



★気をつけて！

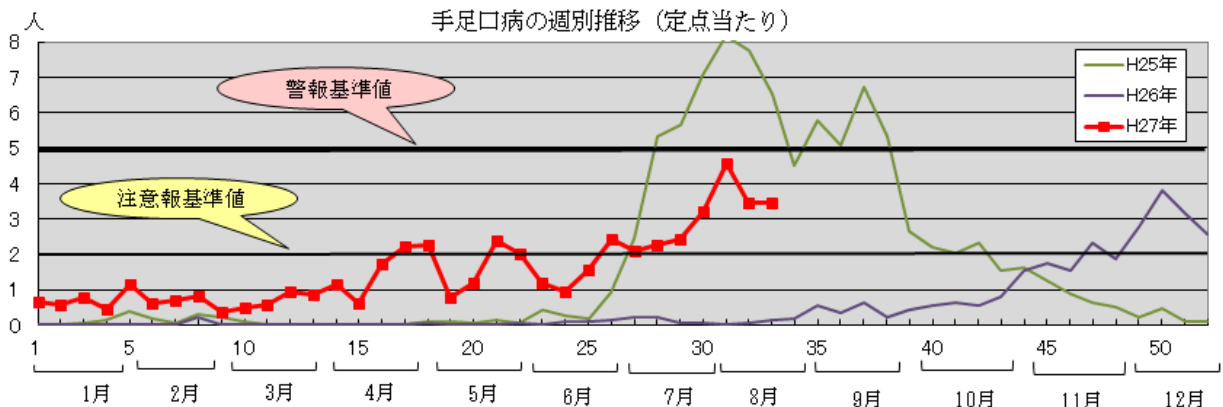
○ヘルパンギーナ：2.63（注意報値：2.00 警報値：6.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 2.63（前週：5.67）と急減していますが、地域別にみると安芸 4.50（前週：2.00）で増加しています。須崎以外では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。



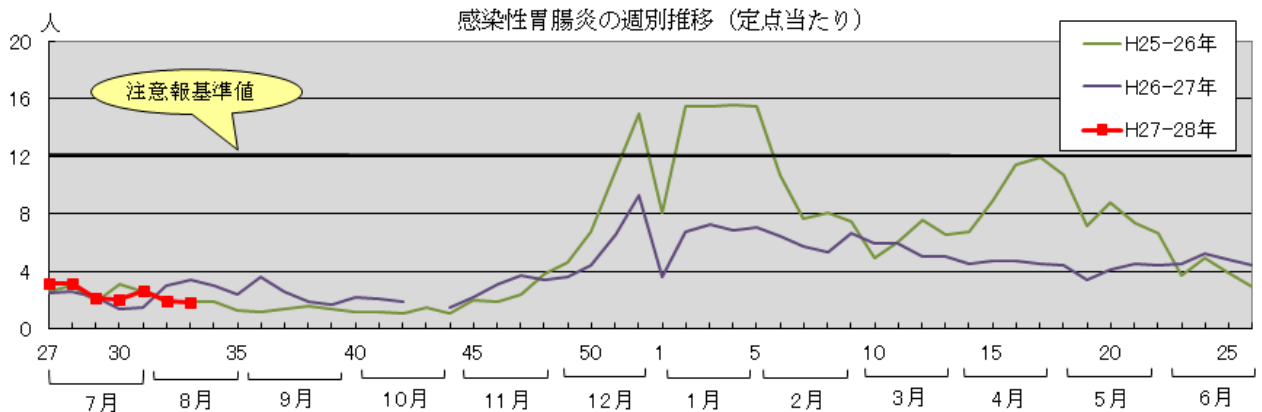
○手足口病：3.47（注意報値：2.00 警報値：5.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 3.47（前週 3.43）と横ばいです。地域別にみると中央東 5.00（前週：4.00）、高知市 3.36（前週：3.18）、中央西 1.33（前週：1.00）で増加しています。安芸、中央東では警報値を超えています。須崎、高知市、幡多では注意報値を超え、高知県全域でも注意報値を超えています。



○感染性胃腸炎：1.83（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告数は定点当たり 1.83（前週：1.93）と横ばいです。地域別にみると、安芸 4.00（前週：1.00）、須崎 1.00（前週：0.50）で増加しています。



★病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
33	ヘルパンギーナ	1	男	中央東	Parainfluenza virus 3 Sapovirus genogroup unknown

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
31	手足口病	8ヶ月	女	高知市	Enterovirus NT
31	ヘルパンギーナ	9ヶ月	男	中央東	Enterovirus NT
31	手足口病	1	男	須崎	Enterovirus NT
31	手足口病	2	男	須崎	Enterovirus NT
31	手足口病2回目	2	男	須崎	Enterovirus NT
31	ヘルパンギーナ	11ヶ月	男	須崎	Enterovirus NT
31	咽頭炎	0	男	幡多	Enterovirus NT
31	エンテロウイルス感染症(疑)	0	男	幡多	Enterovirus NT
32	DIC	1	男	高知市	Coxsackievirus A10
32	不明発疹	5ヶ月	女	高知市	Coxsackievirus A10
32	ヘルパンギーナ?手足口病?	2	男	須崎	Coxsackievirus A10
32	不明熱	1	女	須崎	Coxsackievirus A10
32	手足口病	13	男	須崎	Coxsackievirus A6
32	不明熱	4	男	中央東	Coxsackievirus A9
32	不明発疹症	2	男	須崎	Echovirus 18
32	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ウイルス性呼吸器疾病疑い	11ヶ月	男	中央東	Enterovirus NT
32	口内炎	3	女	須崎	Enterovirus NT
32	不明発疹症	1	女	須崎	Enterovirus NT
32	手足口病?	7	男	須崎	Enterovirus NT
32	ヘルパンギーナ?手足口病?	3	男	須崎	Enterovirus NT
32	手足口病	3	女	幡多	Enterovirus NT
32	ヘルパンギーナ	3	男	高知市	Herpes simplex virus 1
32	不明発疹症	1	女	須崎	Human herpes virus 6
32	不明熱	1	女	須崎	Parainfluenza virus 3
32	手足口病	13	男	須崎	Human herpes virus 7
32	複雑型熱性けいれん、上気道炎	1	男	中央東	Parainfluenza virus 3 Respiratory syncytial virus A

★全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2 類	結核	1	92	60 歳代(男)	中央東
		1	93	80 歳代(女)	中央西
4 類	日本紅斑熱	1	1	70 歳代(女)	須崎
5 類	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	12	80 歳代(男)	安芸
		1	13	40 歳代(男)	高知市

★定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情 報
安 芸	田野病院小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (11 歳女)
中央東	おひさまこどもクリニック	エルシニア腸炎 1 例 (10 ヶ月男) ※32 週検出
		ムンプス 1 例 (5 歳男) ※32 週検出
	早明浦病院小児科	カンピロバクター腸炎 2 例 (1 歳女、5 歳女)
高知市	高知医療センター小児科	病原性大腸菌 3 例 (0 ヶ月男、1 歳男、8 歳男)
	けら小児科・アレルギー科	百日咳 PT-IgG149EU/ml 1 例 (10 歳女)
		カンピロバクター+病原性大腸菌 O-1 腸炎 1 例 (9 歳女)
		カンピロバクター+病原性大腸菌 O-25 腸炎 1 例 (7 歳女)
	カンピロバクター腸炎 3 例 (6 歳男、10 歳男、21 歳女)	
中央西	日高クリニック	アデノウイルス扁桃炎 1 例 (10 ヶ月女)
	くぼたこどもクリニック	アデノウイルス感染性 1 例 (7 歳男)
		感染性胃腸炎 1 例 (1 歳男：県外から帰省)
須 崎	もりはた小児科	マイコプラズマ肺炎 1 例 (5 歳男)
		カンピロバクター腸炎 1 例 (9 歳女) ※32 週検出
幡 多	さたけ小児科	マイコプラズマ 1 例 (12 歳男)
		帯状疱疹 1 例 (8 歳女)

★全国情報

第31週 (7/27~8/2)

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核418例

3類感染症：細菌性赤痢4例、腸管出血性大腸菌感染症118例、腸チフス1例

4類感染症：E型肝炎2例、A型肝炎2例、重症熱性血小板減少症候群2例、デング熱2例、マラリア2例、ライム病1例、レジオネラ症38例

5類感染症：アメーバ赤痢12例、ウイルス性肝炎3例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症24例、急性脳炎5例、クロイツフェルト・ヤコブ病3例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症7例、後天性免疫不全症候群19例、侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、侵襲性髄膜炎菌感染症1例、侵襲性肺炎球菌感染症22例、水痘（入院例に限る）2例、梅毒38例、破傷風4例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例、風しん2例

報告遅れ：E型肝炎1例、重症熱性血小板減少症候群1例、日本紅斑熱3例、レプトスピラ症1例、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症18例、急性脳炎4例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例、水痘（入院例に限る）5例、播種性クリプトコックス症1例

中東呼吸器症候群 (MERS) について：厚生労働省HP

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/mers.html>

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第33週 平成27年8月10日(月)～平成27年8月16日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所	第33週					計	前週	全国(32週)	高知県(33週末累計)		
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H26/12/29～H27/8/16	H26/12/29～H27/8/9
インフルエンザ	インフルエンザ						1	1 (0.02)	()	267 (0.05)	15,329 (319.35)	1,149,187 (233.20)	
小児科	咽頭結膜熱			2	1			1	4 (0.13)	3 (0.10)	1,470 (0.47)	120 (4.00)	45,887 (14.58)
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	2	10	1	4	3	21 (0.70)	25 (0.83)	4,562 (1.46)	2,068 (68.93)	265,340 (84.32)	
	感染性胃腸炎	8	9	31	3	2	2	55 (1.83)	58 (1.93)	10,617 (3.40)	4,747 (158.23)	639,975 (203.36)	
	水痘			2			1	3	6 (0.20)	4 (0.13)	917 (0.29)	371 (12.37)	48,511 (15.41)
	手足口病	10	35	37	4	8	10	104 (3.47)	103 (3.43)	27,935 (8.95)	1,551 (51.70)	246,407 (78.30)	
	伝染性紅斑		1	3				4 (0.13)	12 (0.40)	1,949 (0.62)	110 (3.67)	61,987 (19.70)	
	突発性発疹		3	3	2	2	1	11 (0.37)	22 (0.73)	1,865 (0.60)	452 (15.07)	52,992 (16.84)	
	百日咳			1				1 (0.03)	()	71 (0.02)	11 (0.37)	1,539 (0.49)	
	ヘルパンギーナ	9	16	26	9	2	17	79 (2.63)	170 (5.67)	8,160 (2.61)	639 (21.30)	68,741 (21.84)	
	流行性耳下腺炎	3	1	7		1	3	15 (0.50)	25 (0.83)	1,647 (0.53)	555 (18.50)	39,267 (12.48)	
	RSウイルス感染症			2			1	3 (0.10)	9 (0.30)	951 (0.30)	449 (14.97)	32,876 (10.45)	
眼科	急性出血性結膜炎							()	()	15 (0.02)	()	298 (0.43)	
	流行性角結膜炎			1				1 (0.33)	1 (0.33)	588 (0.88)	12 (4.00)	12,187 (17.77)	
基幹	細菌性髄膜炎							()	()	10 (0.02)	7 (0.88)	257 (0.54)	
	無菌性髄膜炎			1				1 (0.13)	()	29 (0.06)	9 (1.13)	562 (1.18)	
	マイコプラズマ肺炎			10				7	17 (2.13)	11 (1.38)	189 (0.40)	162 (20.25)	3,837 (8.06)
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							()	3 (0.38)	7 (0.01)	33 (4.13)	209 (0.44)	
	感染性胃腸炎							()	()	8 (0.02)	67 (8.38)	3,972 (8.34)	
計(小児科定点当たり人数)	31 (15.50)	69 (9.87)	135 (11.17)	19 (6.33)	20 (10.00)	49 (8.33)	323 (10.11)		61,257	26,692 (688.46)	2,674,031		
前週(小児科定点当たり人数)	22 (11.00)	96 (13.71)	213 (18.36)	36 (11.99)	29 (14.50)	50 (9.20)		446 (14.35)					

注 () は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関)定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所	第33週					計	前週	全国(32週)	高知県(33週末累計)		
			安芸	中央東	高知市	中央西	須崎				幡多	H26/12/29～H27/8/16	H26/12/29～H27/8/9
インフルエンザ	インフルエンザ						0.13	0.02		0.05	319.35	233.20	
小児科	咽頭結膜熱		0.29	0.09			0.20	0.13	0.10	0.47	4.00	14.58	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	0.29	0.91	0.33	2.00	0.60	0.70	0.83	1.46	68.93	84.32	
	感染性胃腸炎	4.00	1.29	2.82	1.00	1.00	0.40	1.83	1.93	3.40	158.23	203.36	
	水痘			0.18			0.50	0.60	0.20	0.13	0.29	12.37	15.41
	手足口病	5.00	5.00	3.36	1.33	4.00	2.00	3.47	3.43	8.95	51.70	78.30	
	伝染性紅斑		0.14	0.27				0.13	0.40	0.62	3.67	19.70	
	突発性発疹		0.43	0.27	0.67	1.00	0.20	0.37	0.73	0.60	15.07	16.84	
	百日咳			0.09				0.03		0.02	0.37	0.49	
	ヘルパンギーナ	4.50	2.29	2.36	3.00	1.00	3.40	2.63	5.67	2.61	21.30	21.84	
	流行性耳下腺炎	1.50	0.14	0.64		0.50	0.60	0.50	0.83	0.53	18.50	12.48	
	RSウイルス感染症			0.18			0.20	0.10	0.30	0.30	14.97	10.45	
眼科	急性出血性結膜炎									0.02		0.43	
	流行性角結膜炎			1.00				0.33	0.33	0.88	4.00	17.77	
基幹	細菌性髄膜炎									0.02	0.88	0.54	
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		0.06	1.13	1.18	
	マイコプラズマ肺炎			2.00			7.00	2.13	1.38	0.40	20.25	8.06	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.38	0.01	4.13	0.44	
	感染性胃腸炎									0.02	8.38	8.34	
計(小児科定点当たり人数)	15.50	9.87	11.17	6.33	10.00	8.33	10.11			688.46			
前週(小児科定点当たり人数)	11.00	13.71	18.36	11.99	14.50	9.20		14.35					

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869